

## 地域住宅計画の事後評価報告シート

1. 事後評価を実施した地域住宅計画	
①計画の名称	柏市地域
②都道府県名	千葉県
③計画作成主体	柏市
④計画期間	平成18年度 ～ 22年度
⑤計画の目標	『高齢者や障害者が安心して住まえる住宅とする。』 『既存市営住宅の有効活用を図る。』 『周辺地域への景観配慮や生活環境の向上を進める。』
2. 事後評価の内容	
⑥実施体制・時期	柏市において評価を実施（平成23年4月）
⑦事後評価の結果	<p>指標1：「外壁等改修工事の割合」            定義：市営住宅における外壁等改修工事の実施の割合            評価方法：柏市住宅課集計資料を用いた調査            結果：従前値：11%（17年度）⇒目標値：39%（22年度）⇒実績値：39%            結果の分析：市営住宅における外壁等改修工事については、公営住宅ストック総合改善事業（5棟）、住宅地区改良事業（2棟）及び提案事業である「外壁等改修工事」（1棟）の完了により、目標を達成できた。</p> <p>指標2：「住宅用防災警報器の設置」            定義：消防法改正に伴う住宅用防災警報器の設置割合            評価方法：柏市住宅課集計資料を用いた調査            結果：従前値：0%（17年度）⇒目標値：100%（19年度）⇒実績値：100%            結果の分析：公営住宅及び改良住宅等における住宅用防災警報器の設置割合については、公営住宅ストック総合改善事業（322戸）及び提案事業である「市営住宅居室防災警報器設置工事」（371戸）の完了により、目標を達成できた。</p>
⑧結果の公表方法	柏市のホームページにて公表を行うとともに、担当課窓口にて閲覧可。
3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等	
⑨今後の住宅施策の取組への反映	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁等改修工事の割合については目標値を達成することができたが、他の既存市営住宅についても、良質なストックとして活用を図る必要があることから、平成23年度から始まる柏市地域住宅計画（二期）においても目標として掲げることとしている。</li> <li>・住宅用防災警報器の設置割合についても目標値を達成することができ、次期地域住宅計画では、入居者の高齢化等に対応したバリアフリー化（階段等への手すり設置等）等の住環境整備が求められていることから、次の地域住宅計画では、安全性の確保、居住性の向上等を図っていく。</li> </ul>
⑩その他	（特記すべき事項があれば記載）

※この事後評価は別添の地域住宅計画について行ったものである。